

# 新・透析センター のご案内

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、透析室の増床移設工事を行い、『透析センター』として本稼働する運びとなりました。

透析患者は脳血管・心血管の合併症が出現することがあり、初期治療を早期に行う必要が生じる場合もあります。さらに多岐にわたる合併症を有している方が多いのも特徴の一つです。

当院では脳神経外科・循環器内科・血管外科とも連携をはかり、救命を要する場合でも対応可能な病院です。

また高齢化に伴い「車椅子・寝たきりの透析患者」が増加しています。「車椅子・寝たきりの透析患者」にならないよう、透析中にセラピストによるリハビリ介入を行い、皆様の QOL<sup>※</sup>の向上を目指してまいります。

※「Quality of Life(クオリティ・オブ・ライフ)」の略称で、日本語では「生活の質」をさします。



透析センター長  
李 哲雄

## 当院透析センターの特徴

体調の急激な変化に対応  
できる急性期病院

多岐にわたる診療科を  
ただちに受診できる

セラピスト<sup>※</sup>による  
腎臓リハビリが受けられる

※理学療法士、作業療法士

お問い合わせ先

03-3464-4109(透析室直通)



医療法人社団 東京巨樹の会

東京品川病院



透析センター



ラウンジ



リハビリを受けながらの透析



感染対策室も完備

- ▲感染対策室も完備し、切れ目のない透析が可能です。
- ◀透析中にセラピストによるリハビリ介入を行い、患者さまのQOL<sup>\*</sup>の向上を目指します。